

LINGO Version15 OS-X 版 セットアップ手順

LINDO 社パッケージ「LINGO(version15)」をセットアップ（インストール）する手順を御説明します。

この説明は、Apple コンピュータ社の OS-X(10. 11. 3 El Capitan)を搭載した MAX-PC に LINGO(x86 64Bit 版)をインストールする事例として紹介します。

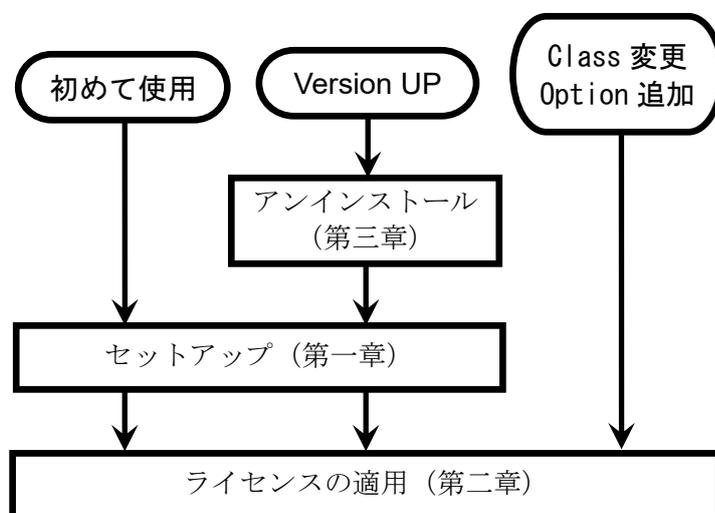
OS-X のバージョンが異なる場合、表示内容・状態が若干異なりますが、手順的には同様となります。

なお、MAC-PC の場合、OS-X 以外ではセットアップが出来ません。また Intel 以外の CPU では稼働が保障出来ません。

ットアップは操作ユーザのみの利用で有る場合、特に特権は必要としません。

セットアップの要否並びに必要な作業は、およそ右図の様になります。

- ・「初めて使用」の場合、セットアップとライセンスの適用を行います。
- ・「Version UP」(バージョンアップ)の場合、まず現在利用中の LINGO をアンインストール (PC 上より一旦削除) した後、セットアップとライセンスの適用を行います。
- ・「Class 変更・オプション追加」の場合はライセンスの適用のみの作業となります。



なお、バージョンアップとクラス変更・オプション追加を同時に行う場合、バージョンアップの手順で作業を実施してください。

また、「試用版」として利用される場合は「ライセンスの適用」手順内で手続きを頂きます。

LINGO Version15 Apple OS-X 版 セットアップ手順 目次

1	L I N G Oのセットアップ	3
1.1	L I N G Oセットアップメディアの準備	3
1.2	セットアップファイルの起動	4
1.3	セットアップ開始確認のメッセージ	4
1.4	セットアップファイルの展開	5
1.5	セットアップ	5
1.6	セットアップ終了	5
2	L I N G Oの起動とライセンスキーの適用	6
2.1	ライセンスキーの受領と確認	6
2.2	L I N G Oの起動	6
2.3	ライセンス登録の要求	7
2.4	ライセンス情報の入力と登録	7
2.5	ライセンス情報の確認	8
2.6	L I N G O	8
3	L I N G Oのアンインストール(削除)	9
3.1	L I N G O の削除。	9

LINDO 社ソフトウェア製品に関するご質問等は、sales@lindo.jp までお問い合わせください。

技術的なご質問及びモデル構築に際するご質問等につきましては、保守契約の有無に関わらず対応をさせて頂いております。

試用版（デモ版）をご利用中の場合でも、同様に対応をさせて頂きます。

（全てのご質問への対応を完全の保証するものではありません。また、サポートの内容に依っては、別途ご相談とさせて頂く場合があります。ご理解を頂けます様お願いします）。

1 LINGOのセットアップ

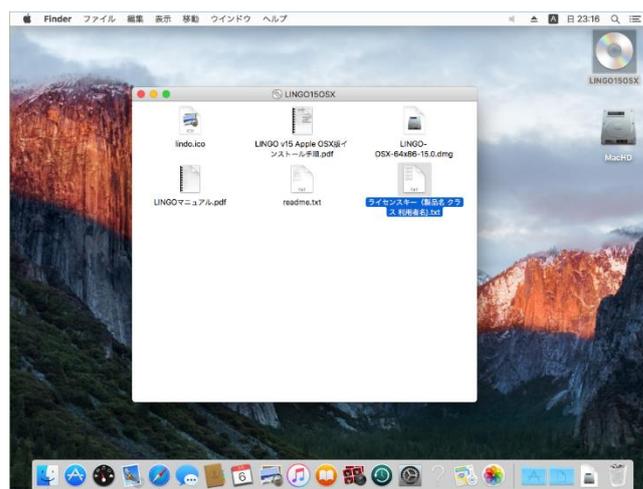
この章では、LINGO Version15 を Apple 社の OS-X 環境にセットアップする手順を説明します。

1.1 LINGOセットアップメディアの準備

セットアップメディアは、以下の2つの方法で提供されます。それぞれの場合で以下の操作を行ってください。

(1) LINDO Japan より送付される「セットアップ CD」を使用する場合

- CD-Rom ドライブに送付させて頂いたセットアップCDをセットします。
- CDがマウントされ、画面上に「LINGO15OSX」のアイコンが表示されます。
- アイコン「LINGO15OSX」をダブルクリックします。これにより、CDに格納されているファイル一覧が表示されます。



LindoJapan よりお送りした CD には、セットアップメディア・ライセンスキーを格納したファイルの他、セットアップ手順書（本書）および邦訳版マニュアル（LINGO Version8 時点の内容ですので、参考としての利用としてください）を格納させて頂いております。必要に応じ、デスクトップ等に複写して利用してください。

(2) LindoJapan のサイトよりダウンロードした場合

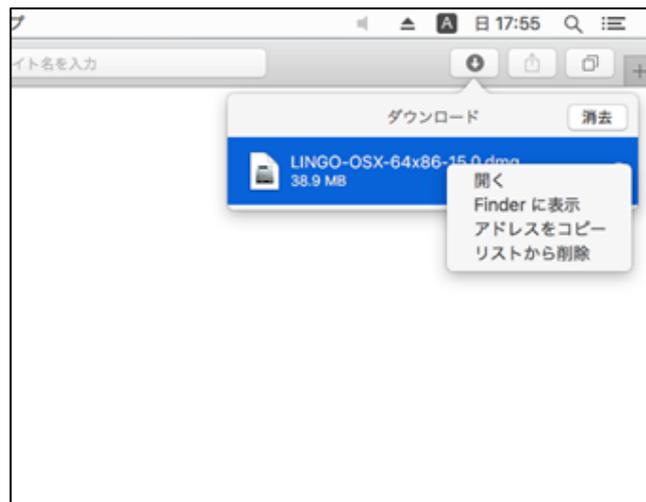
- LINDO Japan よりセットアップファイルをダウンロードします。
- ダウンロードフォルダーに移動します。
- 別途 Mail 添付等でお送りした「ライセンスキー」ファイルを準備します。

1.2 セットアップファイルの起動

- CD よりインストールの方は、CD を開いてください。
- ダウンロードの方は、ダウンロードフォルダを開いてください。

セットアッププログラム（ここでは LINGO-OSX-64x86-15.0.dmg）を実行（ダブルクリック）します。

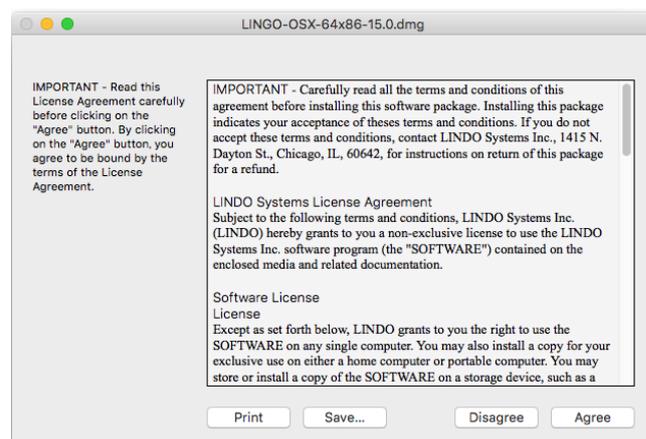
➔ 1.3 に進みます。



1.3 セットアップ開始確認のメッセージ

LINGO のセットアップを開始する確認および LINDO 社製品のライセンス同意書が表示されます。内容を確認してください。

表示された内容は「Print」ボタンで印字可能です。また「Save」ボタンによりファイルに出力可能です。

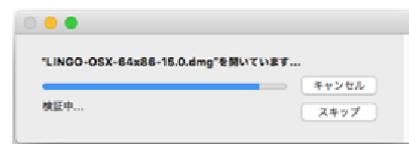


- ・「Agree」ボタン：ライセンス同意書に同意を頂ける場合、「Agree」ボタンを押してください。セットアップを続けます。➔ 1.4 に進みます。
- ・「Disagree」：ライセンス同意書に同意を頂けない場合、「Disagree」ボタンを押してください。セットアップを終了します。
この場合、速やかに弊社宛セットアップメディア等を返却頂けます様お願いします。

1.4 セットアップファイルの展開

セットアップファイルが展開されます（操作は不要です）

➔ 1.5 に進みます。

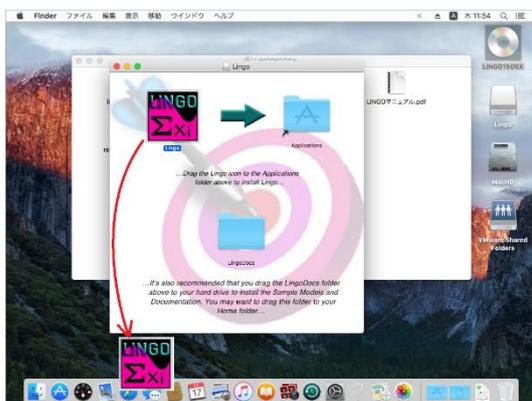


1.5 セットアップ

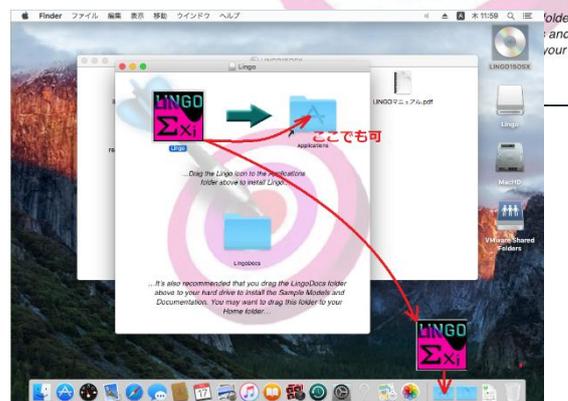
セットアップは、右図中の「Lingo」のアイコンを任意の位置（フォルダやタスクトレイ）に移動（マウスでドラック & ドロップ）する事で行います。

好みの位置にセットアップしてください。

（デスクトップにセットアップする事も可能です）。



Dock にセットアップする場合



アプリケーションフォルダーにセットアップする場合

1.6 セットアップ終了

上記のセットアップは、デスクトップに作成された仮想ディスク「Lingo」から実施しています。この仮想ディスクを「取り出す」事でセットアップは終了します。

デスクトップ上の仮想ドライブ「Lingo」で右クリック→表示されたメニューで「” Lingo” を取り出す」を選択します。Lingo のセットアップ画面が閉じます。



以上の手順によりセットアップ（インストール）は完了です。

CD はアンマウントしないでください（ライセンスキーのセットアップで使用します）。

2章に進みます。

2 LINGOの起動とライセンスキーの適用

この章では、LINDO 社製品「LINGO」にライセンスキーを設定する手順をご説明します。

LINDO 社製品は、利用者の PC にインストールした時点では、試用版として動作します。

試用版では、取り扱い可能なモデルサイズが小さく制限されます。正式にご購入を頂いた時点で、LINDO Japan よりご購入者様あて、ライセンスキーをお送りします。

このライセンスキーをご購入頂いた製品に設定することで、目的のモデルサイズを扱うことができるようになります。

2.1 ライセンスキーの受領と確認

ご購入を頂いた製品のライセンスキーを LINDO-Japan より購入者の方に Mail 添付 (WEB 購入の場合) または郵送(セットアップ CD 中に電子媒体として)にてお届けします。

ライセンスキーは、テキストデータとしてお届けします。右図はライセンスキーのサンプルです。(一部文字を隠してあります)。



ライセンスキーの見本

2.2 LINGOの起動

LINGO を起動します。

右の例は、アプリケーションフォルダに行った場合の例です。

Lingo のアイコンをダブルクリックします。

(Dock にセットアップをした場合、Dock 上の Lingo アイコンをクリックします)



初めて起動する場合、右のような確認メッセージが表示される場合があります。「Lingo」で有れば問題有りませんので、「開く」ボタンを押してください。



2.3 に進みます。

2.3 ライセンス登録の要求

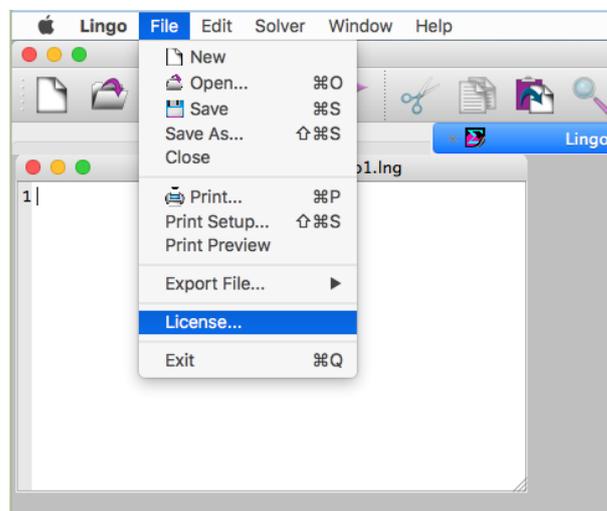
LINDO は初回起動時に、自動的に「2.4 ライセンス情報の入力と登録」にすすみます。

この「ライセンス情報の入力と登録」画面が自動的に表示されない場合、LINDO を起動後、LINDO のメニューから呼び出すことができます。

およそ右図のような LINDO の画面が表示されます。ここでメニュー操作により

「File」 → 「License」 を選択してください。

2.4 に進みます。



2.4 ライセンス情報の入力と登録

ライセンスキーの入力画面が表示されます。

(セットアップより自動的に LINDO を起動した場合、このステップまで自動的に進みます)

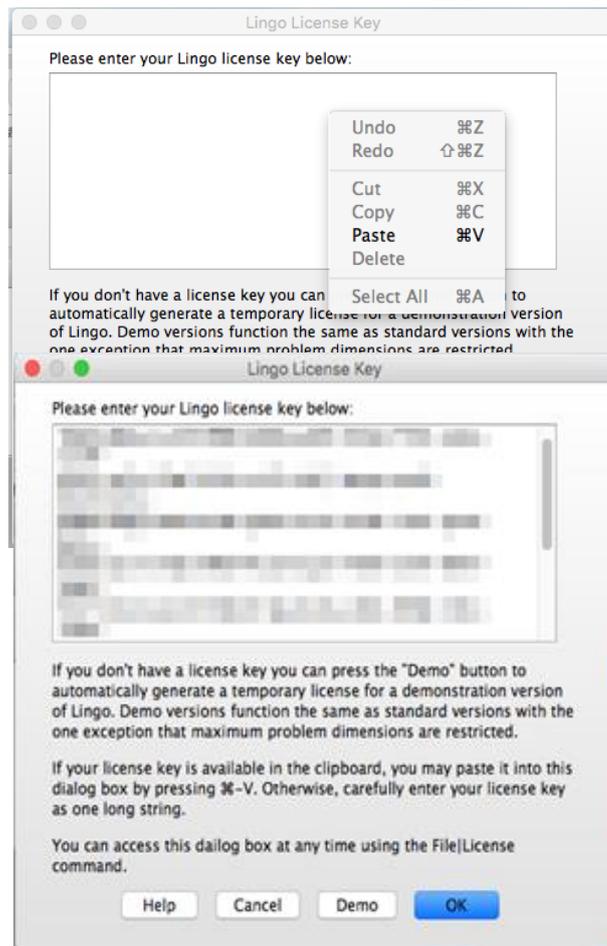
この入力域に、2.1 で確認したライセンスキーを正確に入力してください。キーは、半角英数字で構成され、大文字・小文字を識別します。

「-」(ハイフン) 等記号も送付された通りに入力する必要があります。

このような点から、ライセンスキーをコピー&ペーストで入力されるよう強くお勧めします。

- ・「Demo」：試用版として利用される場合、このボタンを押してください。試用版ライセンスが提供されます。 →2.5 に進みます。
- ・「Cancel」：ライセンス登録を終了します。 →2.6 に進みます。
- ・「OK」：入力したライセンスを登録します。 →2.5 に進みます。

入力されたライセンスキーが正しくない場合、エラーメッセージを表示後、2.4 の画面（この画面）に戻ります。



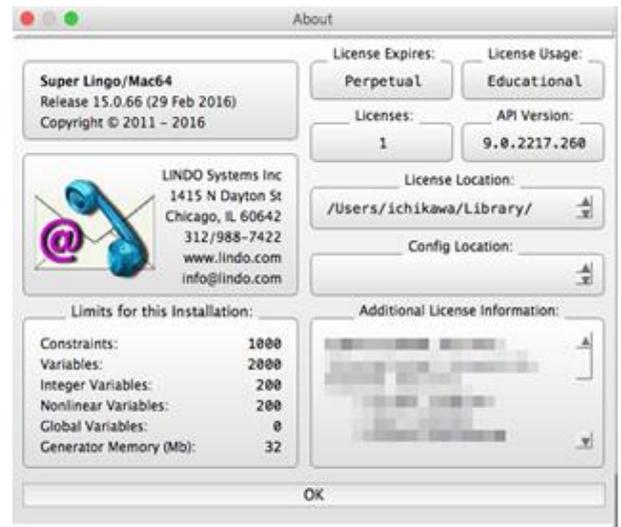
2.5 ライセンス情報の確認

ライセンス内容の確認画面が表示されます。

「OK」ボタンを押して下さい。

(この画面は、LINGO メニューの「Help」→「About Lingo」でも表示させることが可能です)。

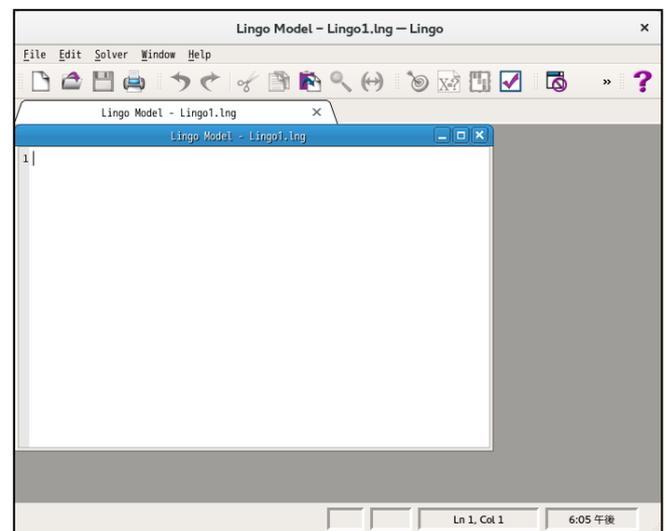
- ・「OK」：この画面を閉じて LINGO の画面に進みます。→2.6 に進みます



2.6 L I N G O

LINGO の操作画面が表示されます。

一度ライセンス登録がなされた後に L I N G O を起動すると、ライセンス登録画面は表示されず直接この画面が表示されます。



以上の手順によりライセンスの登録は完了です。

3 LINGOのアンインストール(削除)

この章では、既にセットアップがなされている LINGO を削除 (アンインストール) する手順を説明します。
Apple 社製 OS-X 環境の場合、アンインストールは LINGO の削除として行います。
なお、ここでは LINGO Version15 を例にしております。

3.1 LINGO の削除。

L I N G O のセットアップ Path のフォルダを開きます。

フォルダ内にある「Lingo」のアイコンをゴミ箱に移動 (ドラック&ドロップ) します。

デスクトップにセットアップをした場合、デスクトップ上の Lingo アイコンをゴミ箱に移動 (ドラック&ドロップ) します。

Dock にセットアップをした場合、Dock 上の Lingo のアイコンでマウスの右ボタンを押します。
表示されたメニューより「オプション」→「Dock から削除」を選択します。

以上で、Lingo のアンインストールは終了です。

